ヨーロッパ政治 II

科目ナンバリング　POL-312
選択　2単位

渡邊　啓貴

1. 授業の概要（ねらい）
米欧関係を扱う。アメリカのアジア・太平洋諸国との同盟関係と対比して大西洋同盟の関係はどのような違いがあるのか考察する。そのうえで日米同盟関係の新しい道を模索する。

2. 授業の到達目標
国際社会の中でのヨーロッパの安全保障・外交上の役割について考える。

3. 成績評価の方法および基準
試験(70%)・貢献(30%)で評価する

4. 教科書・参考文献
教科書
渡邊啓貴編著　ヨーロッパ国際関係史　有斐閣
渡邊啓貴　アメリカとヨーロッパ　中央公論新書

5. 準備学修の内容
日ごろから欧州と米国の動向について新聞・雑誌記事、関連文献などでカバーしておくこと。

6. その他履修上の注意事項
パワーポイントを使うが自分自身のノートを作ることが望ましい。

7. 授業内容
【第1回】　ユーラシアとインド・太平洋の同盟関係
【第2回】　同盟の意味---アメリカとヨーロッパ-
【第3回】　NATOの歴史と現在
【第4回】　バックス・アメリカーナの時代
　　----招かれた帝国・平和共存・アメリカの抑止力・ベルリンの壁の構築
【第5回】　米欧同盟の動揺---大西洋同盟再編の試み・米国覇権への挑戦・経済摩擦
【第6回】　デタント時代----ブラント外交の意味・CSCE
【第7回】　新冷戦から冷戦終結への序曲---ユーロミサイル危機・ゴルバチョフ政権誕生・INF条約の締結
【第8回】　冷戦終結と米欧関係---危機管理のための緊急展開機能
【第9回】　欧州域内統合とアメリカ
【第10回】　新たなアメリカのヘゲモ----アメリカの単独行動主義　9.11からイラク戦争
【第11回】　米欧緊張緩和時代からトランプのアメリカンファーストへ
【第12回】　比較同盟の議論―――日米関係とNATO
【第13回】　欧州共通防衛政策の発展①
【第14回】　欧州共通防衛政策の発展②
【第15回】　まとめと期末試験